



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 三菱UFJリース株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 8593 URL <http://www.lf.mufg.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 隆一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 福山 徹

TEL 03-6865-3004

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	541,735	△0.9	45,981	15.3	48,579	17.6	26,157	14.6
23年3月期第3四半期	546,669	△2.1	39,886	60.1	41,318	62.1	22,826	34.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 25,389百万円 (11.5%) 23年3月期第3四半期 22,760百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	292.08	291.58
23年3月期第3四半期	254.88	254.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	3,689,036	410,794	10.7
23年3月期	3,721,136	389,802	10.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 393,447百万円 23年3月期 373,734百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
24年3月期	—	26.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	720,000	△0.7	55,000	△1.6	57,000	1.2	33,000	28.1	368.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	89,583,416 株	23年3月期	89,583,416 株
24年3月期3Q	26,906 株	23年3月期	26,906 株
24年3月期3Q	89,556,510 株	23年3月期3Q	89,556,517 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。
2. 当社は本日開催の取締役会において、自己株式の取得を決議いたしました。連結業績予想の1株当たり当期純利益は、当該自己株式取得の影響を考慮しておりません。なお、当該自己株式取得に関する事項につきましては、添付資料P. 7「3. 四半期連結財務諸表(5)重要な後発事象」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7
4. 補足情報	8
営業取引の状況	8
(1) 取引種類別営業取引の状況	8
(2) 報告セグメント別営業取引の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成24年3月期第3四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

(単位:百万円)

	平成23年3月期 第3四半期連結累計期間	平成24年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率 (%)
売上高	546,669	541,735	△0.9
売上総利益	89,835	87,138	△3.0
営業利益	39,886	45,981	15.3
経常利益	41,318	48,579	17.6
四半期純利益	22,826	26,157	14.6

当第3四半期連結累計期間では、東日本大震災の影響により制約を受けていた生産活動が徐々に回復に向かった一方で、長引く円高の影響等により景気回復のペースが鈍化するなど、依然として不安定な状況が続きました。

このようななか、当社では昨年4月よりスタートさせた中期経営計画「*Vision2013*」に基づき、持続的成長を牽引するための各種戦略・施策を着実に実行に移してまいりました。

営業面では、付加価値型の商品サービスの提供等、お客様ニーズにあわせた提案型の営業展開を行ったことにより、当第3四半期連結累計期間の契約実行高は前年同期比7.8%増加して9,151億円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比0.9%減少して5,417億円となった一方で、低利で安定した資金調達を実施しつつ、収益性の向上を念頭に置いた営業を展開したこと、与信審査体制を強化し、貸倒関連費用の抑制に努めてきたことなどにより、営業利益は前年同期比15.3%増加して459億円、経常利益は前年同期比17.6%増加して485億円、四半期純利益は前年同期比14.6%増加して261億円と、それぞれ増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末比321億円減少して3兆6,890億円となりました。純資産は、四半期純利益の積上げ等により、前期末比209億円増加の4,107億円、自己資本比率は、前期末比0.7ポイント上昇して10.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年11月8日に公表いたしました予想数値から変更はありません。外部環境は依然として予断を許しませんが、引き続き経営管理体制を強化しつつ、事業金融分野におけるサービスの高度化と機能充実を図ってまいります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,401	41,914
割賦債権	280,522	258,255
リース債権及びリース投資資産	1,194,685	1,199,155
営業貸付金	1,108,653	1,111,951
その他の営業貸付債権	66,007	68,557
賃貸料等未収入金	17,431	14,861
有価証券	75,193	81,550
商品	14,425	5,510
その他の流動資産	52,397	72,405
貸倒引当金	△30,022	△25,254
流動資産合計	2,820,696	2,828,906
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	478,724	472,857
賃貸資産前渡金	1,644	372
賃貸資産合計	480,368	473,230
社用資産	12,862	12,463
有形固定資産合計	493,230	485,693
無形固定資産		
賃貸資産	162	108
その他の無形固定資産		
のれん	43,416	41,227
その他	12,678	11,450
その他の無形固定資産合計	56,095	52,678
無形固定資産合計	56,258	52,787
投資その他の資産		
投資有価証券	264,746	234,112
破産更生債権等	40,921	40,215
その他	54,618	60,487
貸倒引当金	△9,335	△13,167
投資その他の資産合計	350,951	321,648
固定資産合計	900,440	860,129
資産合計	3,721,136	3,689,036

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	83,002	73,698
短期借入金	598,452	574,340
1年内償還予定の社債	112,600	194,600
1年内返済予定の長期借入金	212,787	245,773
コマーシャル・ペーパー	866,000	820,700
債権流動化に伴う支払債務	45,714	58,099
未払法人税等	13,495	10,491
割賦未実現利益	38,375	34,539
賞与引当金	2,365	1,241
役員賞与引当金	27	139
貸貸資産保守引当金	206	237
その他の流動負債	100,905	94,163
流動負債合計	2,073,934	2,108,024
固定負債		
社債	266,400	200,662
長期借入金	803,285	794,474
債権流動化に伴う長期支払債務	56,229	42,571
退職給付引当金	2,757	2,786
役員退職慰労引当金	164	142
債務保証損失引当金	8	4
負ののれん	401	383
その他の固定負債	128,151	129,192
固定負債合計	1,257,399	1,170,216
負債合計	3,331,334	3,278,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,196	33,196
資本剰余金	166,789	166,789
利益剰余金	177,603	199,193
自己株式	△74	△74
株主資本合計	377,514	399,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,505	166
繰延ヘッジ損益	△1,228	△1,124
為替換算調整勘定	△4,056	△4,699
その他の包括利益累計額合計	△3,779	△5,657
新株予約権	343	548
少数株主持分	15,724	16,798
純資産合計	389,802	410,794
負債純資産合計	3,721,136	3,689,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	546,669	541,735
売上原価	456,834	454,597
売上総利益	89,835	87,138
販売費及び一般管理費	49,949	41,156
営業利益	39,886	45,981
営業外収益		
受取利息	16	31
受取配当金	814	910
持分法による投資利益	1,181	2,079
その他	1,502	1,725
営業外収益合計	3,515	4,747
営業外費用		
支払利息	1,748	1,757
その他	333	391
営業外費用合計	2,082	2,148
経常利益	41,318	48,579
特別利益		
投資有価証券売却益	830	571
償却債権取立益	1,911	—
負ののれん発生益	194	—
特別利益合計	2,936	571
特別損失		
投資有価証券評価損	421	323
投資有価証券売却損	114	141
持分変動損失	1,501	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	393	—
特別損失合計	2,431	465
税金等調整前四半期純利益	41,823	48,686
法人税等	17,718	21,326
少数株主損益調整前四半期純利益	24,104	27,360
少数株主利益	1,278	1,202
四半期純利益	22,826	26,157

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	24,104	27,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△457	△1,347
繰延ヘッジ損益	29	101
為替換算調整勘定	△877	△731
持分法適用会社に対する持分相当額	△38	6
その他の包括利益合計	△1,343	△1,970
四半期包括利益	22,760	25,389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,485	24,280
少数株主に係る四半期包括利益	1,275	1,109

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(自己株式の取得)

当社は、本日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行を可能とするため及びストックオプションの行使に備えるため、自己株式の取得を行うもの。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得する株式の種類

当社普通株式

(2) 取得する株式の総数

700,000株(上限)(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合0.78%)

(3) 株式の取得価額の総額

2,600百万円(上限)

(4) 取得期間

2012年2月6日～2012年3月22日

(5) 取得の方法

信託方式による市場買付

4. 補足情報

営業取引の状況

(1) 取引種別別営業取引の状況

① 契約実行高

当第3四半期連結累計期間における契約実行高の実績は、次のとおりであります。

		契約実行高 (百万円)	前年同期比 (%)
貸貸事業	ファイナンス・リース	294,152	124.9
	オペレーティング・リース	55,235	56.8
	貸貸事業計	349,388	105.0
割賦販売事業		47,314	130.7
貸付事業		496,116	107.9
その他の事業		22,301	112.1
合計		915,120	107.8

(注) 1. オペレーティング・リースは、貸貸物件の取得価額を記載しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。

2. 貸貸事業については、当第3四半期連結累計期間に取得した貸貸用資産の取得価額、割賦販売事業については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

② 営業資産残高

当第3四半期連結会計期間における営業資産残高は、次のとおりであります。

		前連結会計年度		当第3四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸貸事業	ファイナンス・リース	1,194,685	35.2	1,199,155	35.8
	オペレーティング・リース	478,886	14.1	472,965	14.1
	貸貸事業計	1,673,572	49.3	1,672,120	49.9
割賦販売事業		242,147	7.1	223,715	6.7
貸付事業		1,174,661	34.7	1,180,509	35.2
その他の事業		303,167	8.9	274,846	8.2
合計		3,393,547	100.0	3,351,191	100.0

(注) 割賦販売事業については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 報告セグメント別営業取引の状況

① 契約実行高

当第3四半期連結累計期間における契約実行高の実績は、次のとおりであります。

	契約実行高 (百万円)	前年同期比 (%)
カスタマーファイナンス事業	761,503	112.0
アセットファイナンス事業	153,616	90.9
合計	915,120	107.8

(注) 1. 各セグメントに含まれる契約実行高のうち、賃貸取引については、当第3四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得価額を表示しており、再リース取引の実行額は含んでおりません。また、割賦販売取引については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

2. 前第3四半期連結累計期間においては、機械、輸送機器を主な対象とするオペレーティング・リース取引の一部について、カスタマーファイナンス事業に含めておりましたが、当第3四半期連結累計期間では、アセットファイナンス事業に含めることとしております。なお、前年同期比は、当第3四半期連結累計期間の基準に合わせ組替えた前第3四半期連結累計期間の数値と比較したものであります。

② 営業資産残高

当第3四半期連結会計期間における営業資産残高は、次のとおりであります。

	前連結会計年度		当第3四半期連結会計期間	
	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
カスタマーファイナンス事業	2,215,263	65.3	2,218,609	66.2
アセットファイナンス事業	1,178,284	34.7	1,132,582	33.8
合計	3,393,547	100.0	3,351,191	100.0

(注) 各セグメントに含まれる期末残高のうち、割賦販売取引については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。